

ヘアケア、スタイリング剤処方のポイントから機器測定および官能評価を実例を交えて紹介

ヘアケア化粧品の製剤開発とその評価方法

【LIVE配信】

1名分料金で
2人目無料

◆日時:2026年1月28日(水) 13:00~16:00

【アーカイブ配信:なし】

◆会場:zoom(自宅や職場など世界中どこでも受講可)

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

セミナーURL : <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260180>

●講師: 株式会社マンダム ヘアケア研究所 スペシャリスト 藤井 範子 氏

【習得できる知識】

- ・各種ヘアケア製品の基礎的な処方知識
- ・ヘアケア剤/スタイリング剤を中心とした評価方法

【講演の趣旨】

ヘアケア化粧品は、シャンプー、トリートメントなどのインバスヘアケア剤から、ヘアオイル、ヘアクリームなどのアウトバスヘアケア剤、スタイリング剤、ヘアカラー剤など多岐に渡る。特に、スタイリング剤には、種々の剤型、性状の製品が存在する。本講では、各種ヘアケア剤別の処方概要について説明する。特に、スタイリング剤については、求めるスタイリング性能と、用いる剤型毎に、処方検討を行う際のポイントについて説明する。

また、各種ヘアケア剤、スタイリング剤の評価方法について、機器測定から官能評価まで実際の開発現場の実情も踏まえて紹介する。

【講演プログラム】

1. 毛髪について
2. ヘアスタイルの変遷
3. ヘアケア化粧品の市場について
4. ヘアケア化粧品の製剤技術について
 - 4-1. インバス用化粧品
(シャンプー、トリートメント)
 - 4-2. アウトバストリートメント
(ヘアオイル、ヘアミルク、ヘアウォーター等)
 - 4-3. スタイリング剤
(ヘアジェル、ヘアワックス、ヘアグリース、ヘアクレイ、ヘアスティック等)
 - 4-4. パーマ、染毛用化粧品
5. ヘアケア化粧品の評価方法について
 - 5-1. 機器を用いた評価
 - 5-2. 官能評価
 - 5-3. その他評価
6. ヘアケア化粧品の開発事例

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『ヘアケア【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>